

2月例会 那岐山 (1,255m) 奈義町

実施日 2020(令和2)年2月25日(火)

天候 曇り一時雨

参加者 CL:角原覚 SL:船越 角原鶴 永谷

近藤嗣 秋山 西崎 森田 小林^東 藤川^豊 岡野 喜多 墨江 佐々木 小田 飯国 梶原
伴野 森本 前田 (合計20名)

行程 岡山駅西口発(6:25) ⇒ 熊山IC・道の駅彩々茶屋(トイレ) ⇒ 那岐山第2P(8:20) →
第1P 開会式・体操 出発(8:50) → Cコース登山口(9:05) → 大神岩(10:18) →
三点峰(11:12) → 山頂(11:25) → 避難小屋・昼食(11:35 ~ 12:10) → 大神岩(12:52) →
第2P(14:14) 閉会式・体操 ⇒ 田殿神社 ⇒ 熊山IC ⇒ 岡山駅着(17:00)

概要 今年雪が降らず、スキー場も閉鎖状態の冬になってしまった。年1回の雪山スノーシュー歩きが出来るかどうか、天気予報に一喜一憂しながら当日を迎えた。
せめて雨だけ降らないようにと、願いながら岡山を出発したが、駐車場到着前に小雨になってしまった。駐車場で県北からの3名と無事合流。雨具・スパッツをつけ、雨対策をしてCコースに向けて出発した。
幸い小雨のみで雲も次第に高くなり、衣服調整をしながら大神岩に到着。登山道の雪は全くないが、思ったより道の状態は良く順調に登る。ジグザグの樹林帯を過ぎて、稜線に出ると展望が開け、眼下に雲海がひろがる。三角点峰からは、那岐山北面にやっと残雪が見えた。
頂上は風が強く、写真撮影後早々と避難小屋に下り、20名が膝を寄せ合って昼食をとる。小屋から三角点峰へ下山途中、行きには見えなかった大山が眺望できた。大山の位置にだけ太陽があたり、雪の大山が神々しく思える。登りと同じCコースを下山した。
雨に備えて温泉グッズを持参したが、温泉はパスして、田殿神社のセツブンソウ見学をした。神社境内にセツブンソウが満開。花卉が雨にぬれて半透明になり神秘的である。田殿で県北組と別れ、道の駅で野菜など買い物をしてから往路と同じコースを帰岡した。今年雪がなく、スノーシュー歩きはできなかったが、大山が見えたことと、セツブンソウに出会えたことで楽しめた。市中では、世界規模でコロナウイルス感染が拡散し始めている時期での例会になったが、全員元気で登山できたことに感謝しています。(永谷 記)

